

# Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



紅葉を見ながら茶席や芸能を楽しむ「照楓会」(西脇市文化連盟主催)が開かれ、3団体が詩吟や民謡、和楽器演奏を発表。「北播スケッチ大会」も開催されました。(11月17日、西林寺)



オーストラリア卓球チームの来西に合わせ、オーストラリアをイメージした五輪応援給食を児童や生徒に提供しました。(11月1日、しばざくら幼稚園、各小中学校)



西脇病院と加東健康福祉事務所が新型インフルエンザ対策の合同訓練を実施。西脇病院の職員や北播磨地域の医療関係者など約100人が参加しました。(11月5日、西脇病院)



「黒田の里 官兵衛まつり」(北播磨黒田官兵衛生誕地の会主催)が開催されました。甲冑武者行列が練り歩き、歴代黒田城主を供養する法要が行われました。(11月10日、荘厳寺)

## 口コミで健康の輪を広める健康リーダーを育成

(11月16日 生涯学習まちづくりセンター)



久野教授の西脇市の健康に関する分析結果や、生活習慣に関する講話に耳を傾ける参加者

西脇市が進める「健康をキーワードとしたまちづくり」の実現に向け、筑波大学大学院の久野謙也教授を招き、健康や運動に関する正しい知識を口コミで広げる「健康アンバサダー」を養成する講座を開催しました。講座では生活習慣病やがん予防、情報の伝え方に関する講話などが行われました。

## 市内の団体や企業が展示・体験・飲食などを出展

(11月9日、10日 総合市民センター)



約100ブースが並ぶ会場では「西脇レシピコンテスト」入賞作品の試食会も開催されました。

西脇市の製品や農畜産物をPRする「にしわき産業フェスタ」と「西脇市農業祭」が開催されました。播州織を展示する「播州織逸品展」や、市内のグルメが味わえる「西脇うまいもん市」、ニジマス釣りなどの体験コーナー、ものまね芸人によるステージイベントも催され、多くの来場者が訪れました。

## 口から始める健康づくり「いい歯の日」の催し

(11月10日 播磨内陸生活文化総合センター)



模型を使って歯磨きの練習

11月8日の「いい歯の日」にちなみ、西脇市多可郡歯科医師会が歯の健康に関するイベントを開きました。歯科医師らが来場者の歯科健診や相談に応じたほか、唾液から虫歯菌の検査や虫歯を予防するための「フッ素塗布コーナー」などが設けられ、来場者が口の健康について考えました。



関西学生卓球ランキング上位選手を相手に試合前の調整を行う豪州代表選手ら



協定書に調印した片山市長(左)と西脇多可料飲組合の森脇富成理事長

西脇市はオーストラリア卓球チームの東京2020オリンピック・パラリンピック事前合宿地(ホストタウン)です。同チームは東京オリンピックの前哨戦「J-A全農ITTF卓球ワールドカップ団体戦2019 TOKYO」(東京都)に出場するため、西脇市で事前合宿を行いました。

総合市民センターで行われた公開練習では、市内卓球協会のメンバーや家族連れなどが訪れ、選手らが速いラリーを披露すると、会場から拍手や歓声が起きました。また、西脇市はイベントや食事提供などでチームを歓迎するため、西脇多可料飲組合とホストタウン事業に関する協定を締結しました。

## オーストラリア卓球チームが事前合宿

(11月2日～5日 市内各所)

## 市内でハロウィーンイベントを開催

(10月27日、11月3日 市内各所)



しばざくら通りは多くの仮装した親子連れでにぎわい、仮装コンテストや買い物を楽しみました。



「自遊空間きららハッピーハロウィーン」で西脇高校の生徒にフェイスペイントをしてもらった子どもたち

茜が丘複合施設みらいえと市内の商店街などが10月31日の「ハロウィーン」にちなんだイベントを開催しました。みらいえでは「みらいフェス」と「図書館まつり」を開催し、演奏やダンスなどのステージイベントのほか、工作や体験、飲食のブースが設けられました。

また、野村町しばざくら通り商店街では各店舗がさまざまな商品を100円で販売する「100円商店街」が開催されました。上野・下戸田地区商店街周辺の「自遊空間きららハッピーハロウィーン」では、大抽選会や仮装コンテストなどが行われ、仮装した子どもたちや親子連れでにぎわいました。

# まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで(市役所内線207)。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 Facebook で情報発信中!